

平成 3 1 年度

高知県立高知国際中学校

適性検査問題 A

注 意

- 1 「はじめなさい。」の合図^{あいず}があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 検査問題は、1 ページから 1 0 ページで、問題番号は **1** から **3** まであります。
- 3 解答用紙は問題用紙の中にはさんでいます。
- 4 「はじめなさい。」の合図があったら、まず、問題用紙や解答用紙の決められた場所に**受検番号**を書きなさい。
- 5 答えはすべて**解答用紙の決められた場所**に書きなさい。
- 6 検査時間は **4 5 分間**です。
- 7 質問や問題用紙・解答用紙に印刷ミスがあるときは、静かに手をあげてください。
- 8 「やめなさい。」の合図があったら、すぐに筆記用具を置き、指示にしたがってください。

受検番号

- 1 なおさんの学級は、我が国の米づくりについて、話し合いました。次の【会話】を読んで、下の問1～5に答えなさい。

【会話】

先生：総合的な学習の時間に、いねかり体験をしましたね。実際に体験した感想を教えてください。

なお：暑いし、道具を安全に使うことにも気をつけないといけないし、本当につかれました。

せな：かがんだ姿勢で、いねの根元をかり取ることも、大変でした。

なお：社会科の教科書には、①弥生時代のころのいねの収かくのようすの絵があったけれど、立ったままかり取っていたよね。

せな：いねかり体験のとき、となりの水田ではコンバインを使って、二人でいねかりをしていたね。今は、コンバインやトラクターなどの機械があるから、作業の手間がかなり省けるようになったと学習したね。米づくりの作業が機械化されて、大人数で作業をすることは少なくなっているんだね。②農業で働く人の数は、どのように変化してきたか調べてみたいな。

なお：米づくりでは、肥えた土、豊富な水、暖かな気候がとても大切だと学習したよね。

せな：日本には、③雨がよく降るところや、雪がたくさん降るところがあるね。天候が米の生育に大きなえいきょうをあたえるのでしょうね。

先生：そうです。天候は米の収かく量にもえいきょうします。ところで、日本では外国から輸入した米も使われているのですよ。

なお：そういえば、お菓子の原材料名にアメリカ産の米と印刷されているものを見たことがあります。

先生：米に関することをもう一つしょうかいしましょう。日本は、アフリカの雨の少ない地域で、ネリカ米という米をつくるための④技術支援をおこなっています。

せな：遠い国なのに、米を通してつながっているんですね。

問1 【会話】中の下線部①に「弥生時代」とありますが、右の

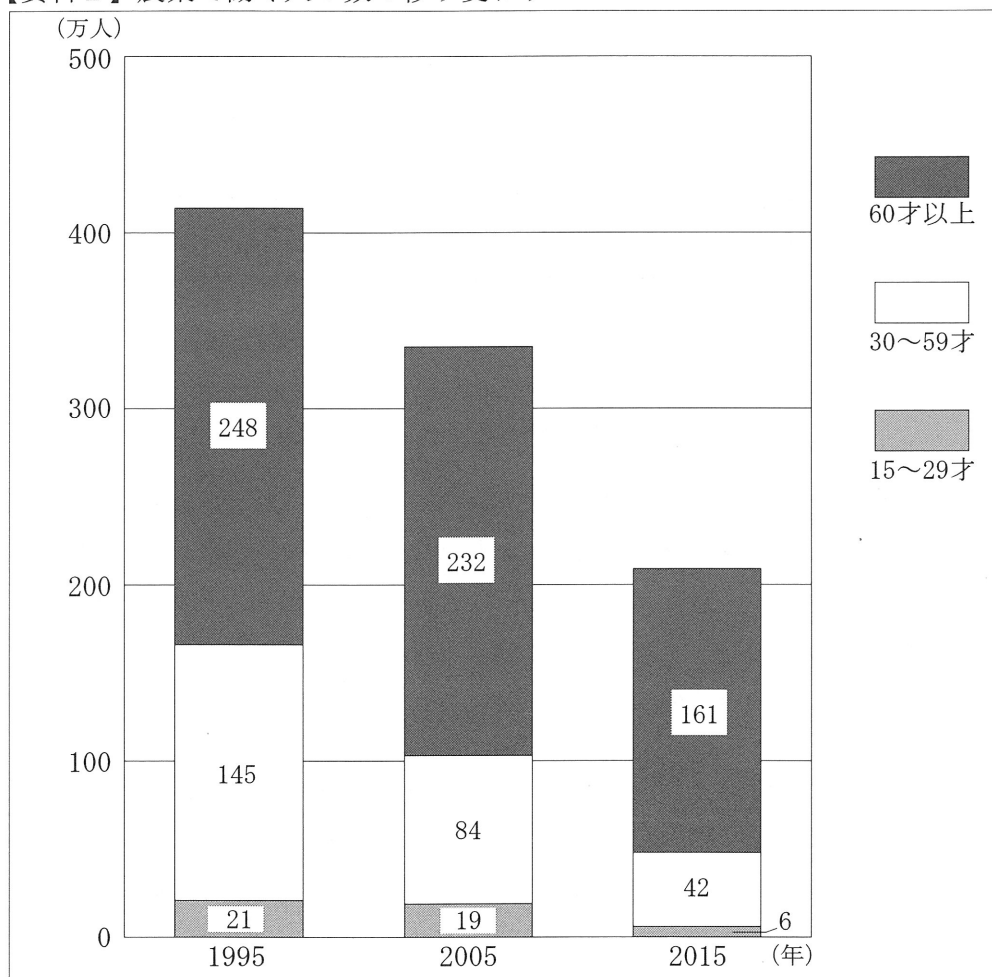
【資料1】は、我が国で米づくりが広がっていった弥生時代のころに、いねのほをかり取る道具として使われた石器です。この石器の名前を書きなさい。

【資料1】

著作権保護のため掲載していません。

問2 【会話】中の下線部②に「農業で働く人の数」とありますが、次の【資料2】は、1995年、2005年、2015年における我が国の農業で働く人の数を年別区別にそれぞれ表したものです。【資料2】から読み取れることとして誤っているものを、下のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

【資料2】農業で働く人の数の移り変わり



(「農林業センサス^{ろいねん}累年統計」農林水産省の資料による)

- ア いずれの年においても、60才以上の人の数は、30～59才の人の数より多い。
- イ 30～59才の人の数を見ると、2015年は1995年より100万人以上減っている。
- ウ 農業で働く人の数全体にしめる15～29才の人の数の割合^{わりあい}は、いずれの年においても10%をこえていない。
- エ 農業で働く人の数全体にしめる60才以上の人の数の割合を、1995年、2005年、2015年で比べると、2005年が最も高い。

問3 【会話】中の下線部③に「雨がよく降るところ」とありますが、我が国の多くの地域では、6月ごろから7月ごろにかけて、くもりや雨の多くなる期間があります。次の【資料3】は、この期間について気象庁が発表した、四国地方の情報です。この期間は何とよばれているか、書きなさい。

【資料3】四国地方の情報

	四 国	
	入 り	明 け
2016年	6月4日ごろ	7月18日ごろ
2017年	6月20日ごろ	7月13日ごろ
2018年	6月5日ごろ	7月9日ごろ
平 年	6月5日ごろ	7月18日ごろ

(気象庁の資料による)

(注) 平年は、2010年までの過去30年の平均(入り・明けを特定しなかった年は除く)の日付である。

問4 次の【資料4】は、なおさんが見つけたある菓子の原材料名等を表したものです。【資料4】中に「うるち米(国産、アメリカ産)」とあるように、我が国は、外国からも米を輸入しています。また、米以外にもさまざまな品物を輸入しています。我が国では、外国から輸入する品物に対して、国内の産業を保護するなどの目的で、税金をかけることがあります。この税金を何というか、書きなさい。

【資料4】ある菓子の原材料名等の表示

名 称	米 菓
原材料名	うるち米(国産、アメリカ産)、植物油、還元水あめ、食塩、調味料(アミノ酸等)、香料、酸化防止剤(ビタミンE)、(原材料の一部に大豆をふくむ)
内 容 量	26g
賞味期限	枠外下部に記載
保存方法	直射日光・高温・多湿な場所での保存は避けてください。
製 造 者	株式会社〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町

(注) うるち米とは、ふつうの飯にする米のこと。

問5 【会話】中の下線部④に「技術支援」とありますが、なおさんは、我が国の国際協力について調べたことを【ノート】にまとめました。【ノート】中の【グラフ】にあるように、2016年における我が国の支援を必要としている国への支援総額のうち、約40%は技術による支援です。我が国の技術による支援は、支援を必要としている国の発展にどのように結びつくと考えますか。【ノート】中の【表】をもとにして、あなたの考えを40字以上60字以内で書きなさい。

【ノート】

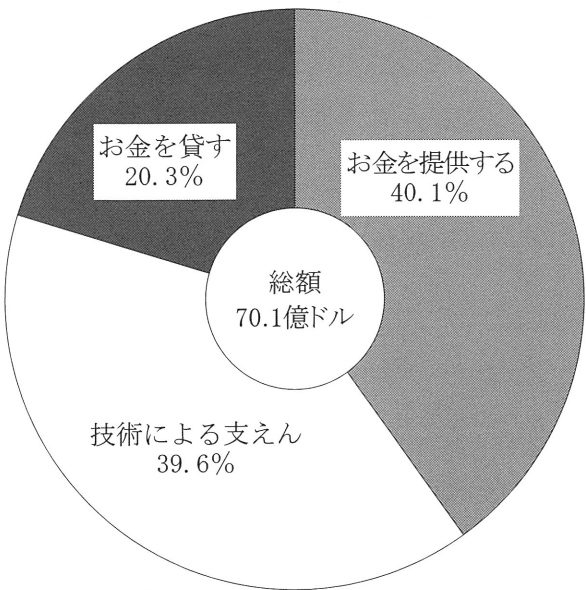
日本の国際協力…支援を必要としている国の発展に役立つことが目的。

- ⑦ 支援を必要としている国を直接支援する。
- ⑧ 国際連合などの国際機関を通じて、世界の国々といっしょに支援する。

【表】⑦の日本の国際協力のかたち

資金による支援	お金を貸す	発電所の建設や、下水道の整備など。
	お金を提供する	学校や病院，道路や橋の建設など。
技術による支援		専門知識や豊かな経験をもつ専門家を派遣したり，研修生を日本に招いて研修をおこなったりする。

【グラフ】⑦の日本の支援額の内訳 (2016年)



(日本国勢図会2018/19年版による)

2 いつきさんとかれんさんは、世界で活やくしている日本人について調べ、クラスでしよらかい
することにしました。次の[A]・[B]の文章は二人が集めた資料の一部であり、【会話】はいつきさ
んとかれんさんが話し合っている様子の一部です。これらを読んで、後の問1～5に答えなさい。

A

著作権保護のため掲載していません。

B

著作権保護のため掲載していません。

【会話】

いつき 私は、室伏広治さんをしようかいしたらいいと思うな。室伏さんは陸上競技のヘンマー投げで四回もオリンピックに出場していて、アテネオリンピックでは金メダル、その八年後のロンドンオリンピックでは銅メダルをとったんだよ。

かれん とても強い選手だったんだね。私は、宇宙飛行士の若田光一さんを調べてきたよ。若田さんは宇宙に四回も行っていて、日本人では初めて、国際宇宙ステーションの船長である「コマンダー」を務めたんだよ。

いつき たしかに若田さんも立派な人だね。でも、私はやはり室伏さんをしようかいしたいな。理由は、室伏さんが と思っていた人だからだよ。きつとみんなも興味をもつと思うよ。

かれん 若田さんは、 を私たちに教えてくれていると思うんだ。みんなにも自分自身について考えるいい機会になると思うよ。

問1 文章中の——線部1の「仕方」は、熟語の読み方が、「仕」は音読みで「方」が訓読みになっています。このように熟語の上の字が音読みで、下の字が訓読みとなっているものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 開発 イ 台所 ウ 手本 エ 春風

問2 文章中の——線部2の「手を替え品を替え」は、「あれこれと手段や方法をかえて」という意味で使われる慣用句です。このほかにも慣用句にはいろいろなものがあります。「実を結ぶ」という慣用句を使って、主語のある十字以上四十字以内の文をつくりなさい。ただし、句点（。）や読点（、）も字数にふくみます。また、「実を結んで」のように形を変えることはかまいません。

問3 文章中の——線部3に「見つける工夫」とありますが、具体的な工夫として若田さんはどのようなことを述べていますか。その内容を次のような一文で説明するとき、 に当てはまる適切な言葉を、十字以内で書きなさい。

世の中にたくさんある素晴らしいものと巡り合うために、身近なものを見るときに 、周りの世界に目を向けたりしてやること。

問4 【会話】中の ・ には、いつきさんとかれんさんが考えたそれぞれの人物をしようかいしたい理由が述べられています。・の文章をもとにして、あなたならどのように理由を述べますか。・ それぞれに当てはまる言葉を、文章中の言葉を使って、それぞれ二十字以内で書きなさい。

問5 ・の文章を読んで、あなたは、努力をすることについてどう考えますか。あなた自身の体験をあげながら、八十字以上百字以内で書きなさい。

3 次のあといの文章を読み、後の問1と8に答えなさい。

あ

著作権保護のため掲載していません。

い

著作権保護のため掲載していません。

問 1 こうきさんは、これらの文章を読んで、感じたことをノートに書きました。次の【ノート】を読み、後の(1)・(2)の問いに答えなさい。

【ノート】

【あ】 「雪がしんと降る」……すでに決まった使いかた。【ふつう・平凡】



「雨傘をはりひろげて」…… 使いかた。【新せん・粋】

※ 短歌は五・七・五・七・七の三十一文字の日本特有の短い詩。
短い言葉で伝えたい感動を効果的に表現するには、工夫が必要だとわかった。

【い】 意味の似た二つのオノマトペでも、それぞれの言葉があたえる感じはちがう。

※ 言葉を適切に使うと、より正確に相手に伝えることができるということがわかった。

○ 二つの文章を読んで、言葉を適切に使うことは大切だが、ふだんとはちがう使い方が効果的な表現になる場合があることがわかった。

<メモ>

明日、先生に言葉の使い方について聞く。

(1) 【ノート】中のに当てはまる内容を、【あ】の文章中から十二字でそのままぬき出して書きなさい。

- (2) 【ノート】中の~~~~線部の「聞く」を、けんじよう語（自分のことを低めて言うこと）で、相手に敬意を表す言い方に直しなさい。

問2 **あ**の文章中の——線部1に「使わ」とありますが、この「使」の字を使って、上と下の漢字が似た意味でできた二字の熟語をつくりなさい。

問3 **い**の文章中の——線部2に「口にし」とありますが、ここでの「口にする」と同じ意味の、動作を表す言葉を一語で書きなさい。

問4 **い**の文章中の——線部3に「と」とありますが、ここでの「と」は物事を並べ連ねる働きをもった言葉です。この「と」と同じ働きをしているものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 「明日晴ればいいな。」**1**と思った。
イ 弟は夜になるとあくびをする。
ウ えんぴつと消しゴム**1**を片付ける。
エ 山に降った雪は水となり川に流れる。

問5 **い**の文章中の **a** に当てはまる適切な言葉を、**い**の文章中から四字でそのままぬき出して書きなさい。

問6 **い**の文章中の **b** には、季節を表す言葉が入ります。当てはまる言葉として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 早春 イ 晩夏 ウ 中秋 エ 初冬

問7 **い**の文章の構成の説明として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 初めにだれもが経験するような場面を提示し、次に意味の似た二つの言葉を挙げてどのように使うのかを具体的に示し、終わりにどちらの言葉を使えばよいかを決定している。
イ 初めに日本人と温泉の歴史について述べ、次に温泉が語源となった意味の似た二つの言葉のちがいを具体例を挙げて説明し、終わりにくつろぐことの大切さを語っている。
ウ 初めに二つの言葉についての一般的な使い方をしよいかいし、次に特別な使い方を具体例を用いて説明し、終わりに自分の体験で得た実感から意見をまとめて述べている。
エ 初めに身近な話題から意味の似た二つの言葉を挙げ、次にこの二つの言葉のそれぞれの特徴を探り、終わりにどちらが共通する点においてより程度が強いかを判定している。

問8 **あ**と**い**の文章から、オノマトペは日本語の表現を豊かにしていることがわかります。オノマトペのほかに、あなたが思う日本語の良さを、理由もふくめて六十字以上百字以内で書きなさい。